

◇第2回会合（介入開始）（全員）（2時間）

第1回糖尿病予防教室

- 講習（1）「糖尿病とは、耐糖能異常とは、糖尿病の発症を防ぐには」
- 糖尿病の病因、病態、合併症など
 - 糖尿病予備軍について
 - 生活習慣改善の重要性について
 - 食事と運動の一般論

協力施設の保健指導者がマニュアルに添ってスライドないしビデオを用いて行う。
教材「糖尿病にならないために」を全員に配布する。
欠席者にはビデオ（ビデオは準備中）を貸し出す。

教室終了時に強力介入群と普通介入群の振り分けの結果を対象者へ通知する。
年間スケジュール表を配布する。

◇第3回会合（1ヶ月後）（強力介入群のみ）（3時間）

第2回糖尿病予防教室

- 講習（2）「糖尿病予防のための食事」

協力施設の保健指導者がマニュアルに添ってスライドないしビデオを用いて行う。
教材の配布と説明

食事・行動記録調査（1） 用紙の配布および記入の仕方の説明。回収は郵送（個別面談までの間に入力*、記入漏れ等のチェック）

個別面談（1）の予約

*原則として協力施設で行う

◇個別面談（1）（強力介入群のみ）（第3回会合終了後1ヶ月以内に）

対象者1人あたり20～40分

- ◇検査結果記録表（検査結果等に対するコメントは管理センターでおこなう）、身体組成・血圧・脈拍記録用紙、メディカルチェック表の返却
- ◇食事摂取頻度調査（1）の結果（コメントを付けて生活習慣病調査センターより協力施設へ送付される）の返却
- ◇食事・行動記録（1）の結果の返却
- ◇歩数記録（1）の返却
- ◇従来 of 生活習慣の問題点の指摘
 - ☆食事摂取頻度調査、食事・行動記録、歩数記録
 - ☆喫煙習慣、健康・休養・ストレス度調査、食行動調査、肥満に関する意識調査等の結果に基づき、協力施設で作成
- ◇目標の設定と確認

☆指摘された生活習慣の問題点のうちどこをどう改善するか

☆目標の体重

- ◇食事の処方を協力施設で作成
- ◇運動の計画表を協力施設で作成
- ◇週間（習慣）日記をつけるよう指導
- ◇生活習慣改善度自己採点表についての説明

◇個人用ファイルの配布

◇介入確認報告書を管理センターに送付

※普通介入群になったものに対しては、第1回会合での諸検査の結果、歩数記録の結果をファイルして郵送する。

◇第4回会合（3ヶ月後）（強力介入群のみ）：午前中2～3時間

身体検査（2）

◇この結果は、身体組成・血圧・脈拍記録用紙により管理センターへ送付。

生活習慣改善度自己採点表（3か月分）、週間日記等より生活習慣改善のチェックを行う（チェックリストを用いて評価）。

電話等によりアドバイスも行う。質問・相談をうけつける。必要に応じて、指示事項の変更も行う。

第3回糖尿病予防教室

運動教室（1）「スポーツ障害をおこさないために」

運動の種類と強度、準備運動および整理運動の行い方、脈拍の測り方、ウォーキングの実践

欠席の場合はビデオ（準備中）

◇第5回会合（4～5ヶ月後）（強力介入群のみ）：2時間

第4回糖尿病予防教室

運動教室（2）「楽しく運動しよう」

エアロビクスダンスや簡単な筋肉トレーニングの紹介

欠席の場合はビデオ（準備中）

◇第6回会合（6ヶ月後）（全員）：午前中3時間

身体検査（3）

採血検査（2）（早朝空腹時）：GTT、生化一般

身体活動度調査（2）

喫煙習慣、健康・休養・ストレス度調査、現病歴、食行動調査、肥満に関する意識調査（2）

歩数記録（2）：用紙の配布（全員）、郵送にて回収

各種調査票は記入後、10ページを参照の上各担当部門へ送付する。

以上の他、強力介入群には以下を行う。

食事、行動記録調査（2）の用紙配布。

個別面談（2）の1週間前に記録し、歩数記録（2）とともに郵送を依頼

個別面談（2）の予約

◇個別面談（2）（第6回会合1ヶ月以内）（強力介入群のみ）

対象者1人当たり20～40分

採血検査（2）の結果返却（普通介入群には郵送）

食事、行動、歩数記録調査（2）の結果返却

生活習慣改善のチェック（チェックリストを用いて）、目標達成状況の評価、行動変容の評価

目標の再設定および確認、食事と運動の再処方呈示

食事、行動記録（3）の用紙配布

第7回会合の1週間前に記録し、郵送にて回収

◇第7回会合（9ヶ月後）（強力介入群のみ）（午前中2時間）

身体検査（4）：体組成測定、血圧・脈拍測定

食事、行動記録（3）の結果返却

生活習慣改善のチェック（チェックリストを用いて）

電話等によりアドバイス

◇第8回会合（1年後）（全員）：午前中3時間

身体検査（5）：体組成測定、血圧・脈拍測定

採血検査（3）（早朝空腹時）：GTT、生化一般

食事摂取頻度調査（2）：「食生活診断質問票」を用いる。

身体活動度調査（3）

喫煙習慣、健康・休養・ストレス度調査、現病歴、食行動調査、肥満に関する意識調査（3）

各種調査票は記入後、10ページを参照の上各担当部門へ送付する。

年間スケジュール表の配布（強力介入群用と普通介入群用）

歩数記録（3）用紙の配布（全員）、郵送にて回収
食事、行動記録（4）の用紙配布（強力介入群のみ）、郵送にて回収
個別面談（3）の予約（強力介入群のみ）

◇個別面談（3）（1年3ヵ月後）（強力介入群のみ）

対象者1人当たり10～20分

目標とする生活習慣の継続状況のチェック、電話相談でもよい。

*この場合、検査結果、調査結果は郵送する（普通介入群も同じ）

食事、行動記録（5）、歩数記録（4）用紙の配布
第9回会合の1週間前に記録し郵送にて回収

◇第9回会合（1年半後）（強力介入群のみ）（午前中2時間）

身体検査（6）：体組成測定、血圧・脈拍測定。

食事、行動記録（5）、歩数記録（4）の結果返却

個別面談（4）の予約

◇個別面談（4）（1年9ヵ月後）（強力介入群のみ）

対象者1人当たり10～20分

目標とする生活習慣の継続状況のチェック、電話相談でもよい。

◇第10回会合（2年後）（全員）：

身体検査（7）：体組成測定、血圧・脈拍測定

採血検査（4）（早朝空腹時）：GTT、生化一般

食事摂取頻度調査（3）

身体活動度調査（4）

喫煙習慣、健康・休養・ストレス度調査、現病歴、食行動調査、肥満に関する意識調査（4）

各種調査票は記入後、10ページを参照の上各担当部門へ送付する。

年間スケジュール表の配布（強力介入群用と普通介入群用）

歩数記録用紙の配布（強力介入群：歩数記録用紙（5）、普通介入群：歩数記録用紙（4））、
郵送にて回収

食事、行動記録（6）の用紙配布（強力介入群のみ）、郵送にて回収

個別面談（5）の予約（強力介入群のみ）

◇個別面談（5）（2年3ヵ月後）（強力介入群のみ）

対象者1人当たり10～20分

目標とする生活習慣の継続状況のチェック、電話相談でもよい。

*この場合、検査結果、調査結果は郵送する（普通介入群も同じ）

食事、行動記録（7）、歩数記録（6）の用紙配布

第11回会合の1週間前に記録し郵送にて回収

◇第11回会合（2年半後）（強力介入群のみ）

身体検査（8）：体組成測定、血圧・脈拍測定

食事、行動記録（7）、歩数記録（6）の結果返却

個別面談（6）の予約

◇個別面談（6）（2年9ヵ月後）（強力介入群のみ）

対象者1人当たり10～20分

目標とする生活習慣の継続状況のチェック、電話相談でもよい。

◇第12回会合（3年後）（全員）

身体検査（9）：体組成測定、血圧・脈拍測定

採血検査（5）（早朝空腹時）：GTT、生化一般

食事摂取頻度調査（4）

身体活動度調査（5）

喫煙習慣、健康・休養・ストレス度調査、現病歴、食行動調査、肥満に関する意識調査（5）

各種調査票は記入後、10ページを参照の上各担当部門へ送付する。

年間スケジュール表の配布（強力介入群用と普通介入群用）

歩数記録用紙の配布（強力介入群：歩数記録用紙（7）、普通介入群：歩数記録用紙（5））、
郵送にて回収

食事、行動記録（8）の用紙配布（強力介入群のみ）、郵送にて回収

スケジュール表（3年間）

(◎は全員を対象、○は強力介入群のみを対象)

	時期	対象	検査			調査							糖尿病 予防教室	所要時間		
			身体 検査	採血 検尿	GTT	既往歴 現病歴	家族歴 職業/学歴	喫煙 健康/ 休養/ストレス	食行動 肥満意識	身体 活動度	食事摂取 取極度	歩数 記録			食事記録 行動記録	
1次スクリーニング	介入開始前 1年以内	地域・圏域・病院の 健診やドック受診者		◎												
研究概要の説明 参加の呼びかけ		2次スクリーニングで IGTと診断されたもの														
除外規定の確認	2次スクリー ニングまで					◎					◎					
2次スクリーニング	第1回会合前 2ヶ月以内	1次スクリーニングで IGTが疑われるもの			◎											
第1回会合		全員	◎	◎			◎	◎		◎		◎	◎			午前中3時間
登録		全員 各施設														----
強力介入群と普通 介入群への割り付け		全員 管理センター														----
第2回会合 欠席者にはビデオ	介入開始	全員												講習1		2時間
第3回会合	1ヶ月後	強力介入群のみ												講習2		3時間
個別面談(1)	第3回会合後 1ヶ月以内	強力介入群のみ														対象者1人 当たり20-40分
第4回会合 欠席者にはビデオ	3ヶ月後	強力介入群のみ	○											実習1		午前中3時間
第5回会合 欠席者にはビデオ	4~5ヶ月後	強力介入群のみ												実習2		2時間
第6回会合	6ヶ月後	全員	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎			午前中3時間
個別面談(2)	第6回会合後 1ヶ月以内	強力介入群のみ														対象者1人 当たり40分
第7回会合	9ヶ月後	強力介入群のみ	○													午前中2時間
第8回会合	1年後	全員	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎			午前中3時間
個別面談(3) 電話でも可	1年3ヶ月後	強力介入群のみ														対象者1人 当たり10-20分
第9回会合	1年6ヶ月後	強力介入群のみ	○													午前中2時間
個別面談(4) 電話でも可	1年9ヶ月後	強力介入群のみ														対象者1人 当たり10-20分
第10回会合	2年後	全員	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎			午前中3時間
個別面談(5) 電話でも可	2年3ヶ月後	強力介入群のみ														対象者1人 当たり10-20分
第11回会合	2年6ヶ月後	強力介入群のみ	○													午前中2時間
個別面談(6) 電話でも可	2年9ヶ月後	強力介入群のみ														対象者1人 当たり10-20分
第12回会合	3年後	全員	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎			午前中3時間

Ⅲ. 各調査の概要

1) 基礎調査 (全員)

既往歴調査 (除外規定の資料として必要なため2次スクリーニングまでに実施)
家族歴調査、職業・学歴調査 (第1回会合)

2) 現病歴調査 (全員)

半年後、1年後、以後1年に1回

3) 食事摂取頻度調査 (全員)

「食生活診断質問票」を用いる。過去1年間に関する、料理ベースの質問形式
開始時、1年後、以後1年に1回

4) 身体活動度調査 (全員)

除外規定の資料として必要なため、初回は2次スクリーニングまでに実施
半年後、1年後、以後1年に1回

5) 喫煙歴調査、健康・休養・ストレス度調査 (全員)

開始時、半年後、1年後、以後1年に1回

6) 食行動調査、肥満に関する意識調査 (全員)

開始時、半年後、1年後、以後1年に1回

7) 歩数記録 (全員)

連続1週間の記録 (強力介入群には普段より装着し記録するよう指導)

1日の総歩数を就寝前に記録

強力介入群 開始時、以後半年に1回

普通介入群 開始時、半年後、1年後、以後1年に1回

8) 行動記録、食事記録 (強力介入群のみ)

平日および休日各1日ずつ

行動については、起きている間は約1時間ごとに記録する。

食事については、食事ごとに記録する。

身体活動コード表および食事コード一覧をもとに、行動、料理名およびそれらのコード番号を記録する。

協力施設に行動記録入力ソフト (行動くん、行動くん2) および食事記録入力ソフト (食事さん、食事さん2) を配布する。MacならばファイルメーカーProのapplicationが必要、Windowsならばapplicationは不要。協力施設サイドで入力できない場合は、管理センター生活習慣調査部に郵送し、結果のレポートを後日受け取る。

入力所要時間は1人につき1回 (2日分) 約10分

1ヵ月後、半年後、9ヵ月後、1年後、以後半年に1回

Ⅳ. 各種調査票・検査結果等コピー送付先

項目	管理センター 神戸大学医学部 衛生学講座	生活習慣調査センター 名古屋市立大学医学部 公衆衛生学教室	地区担当 班員
登録カード	○		
既往歴調査		○	
家族歴調査票、職業・学歴調査票		○	
身体活動度調査		○	
喫煙歴調査票		○	
健康・休養・ストレス度調査票		○	
現病歴調査票		○	
食行動調査票		○	
肥満に関する意識調査票		○	
食事摂取頻度調査票 (食生活診断質問票)		○	
食事記録入力後のファイル※		(○)	
行動記録入力後のファイル※		(○)	
食事摂取頻度調査の結果票	○		○
糖負荷試験記録表(二次スクリーン時のみ)	○		
身体組成・血圧・脈拍・歩数結果記録表	○		○
運動と食事の処方せん			○
運動計画書			○

※ コンピュータ入力が不可能である施設は食事記録表および行動記録表のコピーを送付

V. 送付先住所一覧

☆管理センター

☎ 650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 神戸大学医学部衛生学講座

佐藤 茂秋 TEL 078-382-5525 FAX 078-362-5600

☆生活習慣調査センター

☎ 467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄 1 名古屋市立大学医学部公衆衛生学教室

佐藤 寿一 TEL 052-853-8177 FAX 052-842-3830

☆地区担当班員

北海道・東北地区

☎ 990-9585 山形市飯田西 2-2-2 山形大学医学部臨床検査医学講座

富永 真琴 TEL 0236-28-5404 FAX 0236-28-5409

☎ 983-8512 仙台市宮城野区福室 1-12-1 東北厚生年金病院

鈴木 研一 TEL 022-259-1221 FAX 022-259-1232

関東地区

☎ 350-8550 川越市鴨田辻道 1981 埼玉医科大学総合医療センター

河津 捷二 TEL 0492-28-3400 FAX 0492-28-3443

☎ 105-8470 港区虎の門 2-2-2 虎の門病院健康医学センター

吉永 英世 TEL 03-3588-1111 FAX 03-3560-7775

中部地区

☎ 464-8601 千種区不老町 1 名古屋大学総合保健体育科学センター

佐藤 祐造 TEL 052-789-3962 FAX 052-789-3957

☎ 467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄 1 名古屋市立大学医学部公衆衛生学教室

佐藤 寿一 TEL 052-853-8175 FAX 052-842-3830

近畿地区

☎ 650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 神戸大学医学部衛生学講座

佐藤 茂秋 TEL 078-382-5525 FAX 078-362-8600

☎ 650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 神戸大学都市安全研究センター

鎌江 伊三夫 TEL 078-382-5780 FAX 078-382-5799

☎ 640-8156 和歌山市七番丁 27 和歌山県立医科大学

南條 輝志男 TEL 0734-26-8776 FAX 0734-22-5287

☎ 606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 京都大学医学部病態代謝栄養学

清野 裕 TEL 075-751-3562 FAX 075-771-6601

中国・四国地区

☎ 770-0011 徳島市北佐古一番町 1-39 医療法人川島会川島病院

島 健二 TEL 088-631-0110 FAX 088-631-5500

九州地区

☎ 805-0062 北九州市八幡東区平野 3 丁目 2-1 (財)九州健康総合センター

細迫 有昌 TEL 093-672-6051 FAX 093-681-3495

☎ 812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 九州大学医学部第 2 内科

清原 裕 TEL 092-642-5260 FAX 092-642-5271

VI. 検査項目 (SRL 関係)

◇二次スクリーニング

75gOGTT 血糖 0, 30, 120 分
インスリン 0, 30, 120 分
30 分は可能な施設のみ

◇ベースラインの検査

血糖、T-ch、HDL-ch、TG、GOT、GPT、 γ GTP、クレアチニン、尿酸、HbA1c、
検尿一般

◇6ヶ月後の検査

75gOGTT 血糖のみ 0, 120 分
T-ch、HDL-ch、TG

◇1年後の検査(2年、3年後も同じ)

75gOGTT 血糖 0, 30, 120 分
インスリン 0, 30, 120 分
30 分は可能な施設のみ

T-ch、HDL-ch、TG、GOT、GPT、 γ GTP、尿酸、HbA1c

☆試験管等は SRL より供給される。

☆検体(全血)は月～金曜日に採取し SRL に提出。やむを得ず採血が土・日曜日になる場合は、検査日を計画した時点で直ちに地区担当班員あるいは事務局に連絡して個別に対応策をとる。

☆各協力施設にて、あらかじめ検査1週間前に SRL へ連絡し、検査の打ち合わせをする。

☆ブドウ糖負荷試験に用いるトレーラン G は各施設にて用意し、請求書を事務局へ送付。

介入プロトコールに基づいた作業一覧表

3年間の介入プロトコル案に従っての作業一覧表

会合 (介入開始後経過期間)	用意する調査票、記録表	事前	当日	事後
二次スクリーニング	(1. 既往歴調査票) (2. 身体活動度調査票) (3. 同意書) (4. 説明書)	1. 日程、会場の設定 2. 呼びかけ 3. インフォームドコンセントの取得 4. 既往歴、身体活動度調査 5. 医師、採血要員の確保 6. 検査機関への連絡 7. 負荷用糖の手配 8. 採血用具の用意	1. 糖負荷試験 (GTT) 事前にインフォームドコンセントの取得、既往歴、身体活動度調査ができていない場合は、当日糖負荷試験前に行う	1. 検体の検査機関への引き渡し 2. IGT の確認 3. IGT でない者への連絡 4. IGT と判定された者の糖負荷試験記録表を作成して検査結果を記入
31 第1回会合 (ベースライン調査)	1. メディカルチェック表 2. 各種調査票 * 家族歴 * 学歴・職業歴 * 食事摂取頻度調査票 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス * 食行動 * 肥満意識 3. 検査記録表 4. 体組成・血圧・脈拍記録表 5. 歩数記録調査用紙 6. 万歩計	1. 日程、会場の設定 2. 対象者(全員)への日程通知 3. 医師、採血要員の確保 4. 検査機関への連絡 5. 食事摂取頻度調査用写真集の送付請求(事) 6. 各種調査票の確認 7. 器材の用意 (採血用具、検尿用具、身体測定用具、血圧計、心電図計)	1. 検査及び診察 身体検査(体重、身長、ウエスト、体脂肪)、血圧・脈拍数測定、安静時心電図、診察(問診) 生化学一般血液検査、検尿 結果はメディカルチェック表に記入していく。問診場所には既往歴調査票を用意しておく 2. 各種調査 * 家族歴 * 学歴・職業歴 * 食事摂取頻度調査票 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス * 食行動 * 肥満意識 3. 万歩計と歩数記録用紙の配布と調査説明	1. 検体の検査機関への引き渡し 2. 欠席者への連絡と追検査 3. 写真集の返送(事) 4. 食事摂取頻度調査票の送付(名) 5. 体組成・血圧・脈拍記録表の記入 6. 血液検査結果を検査結果記録表に記入 7. 医師が血液検査結果も併せて最終判定し、メディカルチェック表に記入 8. 登録要件を満たした者に個人番号を設定し、登録カードを作成して送付(神) 9. 介入実施状況表への記入 10. 歩数記録調査表の回収 11. 各種調査・検査結果のコピーを(神)(名)(地)へ送付(送付先はプロトコル参照) 12. 除外者へ検査結果を送付

第2回会合 糖尿病教室1 (介入開始)	1. 教材「糖尿病にならないために」 2. ビデオ 3. 年間スケジュール表 (強力介入群用、普通介入群用)	1. 日程、会場の設定 2. 対象者(強力介入群・普通介入群)への日程通知	1. 講習1「糖尿病とは、耐糖能異常とは、糖尿病の発症を防ぐには」 2. 教材の配布 3. 割り付け結果の通知 4. 年間スケジュール表の配布	1. 欠席者への連絡と補講(ビデオ) 2. 介入実施状況表への記入
第3回会合 糖尿病教室2 (1ヶ月後)	1. 教材 2. ビデオ 3. 食事・行動記録調査表とコード表	1. 日程、会場の設定 2. 対象者(強力介入群)への日程通知	1. 講習2「糖尿病予防のための食事」 2. 教材の配布と説明 3. 食事・行動記録調査表の配布と説明 5. 個別面談の予約	1. 欠席者への連絡と補講(ビデオ) 2. 介入実施状況表への記入 3. 食事・行動記録調査表の回収、記入漏れのチェックと入力または送付(名)
個人面談(1) (1~2ヶ月後)	1. 週間(習慣)日記 2. 生活習慣自己採点表 3. 個人用ファイル	1. 対象者(強力介入群)への日程通知 2. 個人用ファイルに各種記録表(糖負荷試験記録、検査結果記録、体組成・血圧・脈拍・歩数記録表、メデイカルチェック表、食事摂取頻度調査票の結果、食事・行動記録調査の結果)を綴じておく	1. 検査結果記録表を綴じた個人ファイルを配布 2. 指導 問題点の指摘、目標設定と確認、運動と食事の処方 3. 習慣日記、自己採点表の配布及び説明	1. 欠席者への連絡と追加面談 2. 介入実施状況表への記入 3. 介入確認報告書の送付 4. 普通介入群へ検査結果を郵送 5. 地区担当班員に運動と食事の処方せんと運動計画書を送付
第4回会合 糖尿病教室3 (3ヶ月後)	1. ビデオ	1. 日程と会場の設定 2. 対象者(強力介入群)への日程通知 3. 健康運動指導士の確保 4. 身体測定用具、血圧計の用意	1. 身体検査(体重、ウエスト、体脂肪)と血圧・脈拍数測定結果は対象者と指導者の個人ファイルに記入 2. 運動教室1 「スポーツ障害をおこさないために」 3. 生活習慣改善のチェック	1. 欠席者への連絡と補講(ビデオ) 2. 介入実施状況表への記入 3. 体組成・血圧・脈拍・歩数記録表のコピーを送付(神)(地)
第5回会合 糖尿病教室 (4~5ヶ月後)	1. ビデオ	1. 日程と会場の設定 2. 対象者への日程通知 3. 健康運動指導士の確保	1. 運動教室2 「楽しく運動しよう」	1. 欠席者への連絡と補講(ビデオ) 2. 介入実施状況表への記入

<p>第6回会合 (6ヶ月後)</p>	<p>1. 各種調査票 * 身体活動度調査 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス * 現病歴 * 食行動 * 肥満意識</p> <p>2. 歩数記録用紙</p> <p>4. 食事・行動記録調査用紙</p>	<p>1. 日程と会場の設定</p> <p>2. 医師、採血要員の確保</p> <p>3. 検査機関への連絡</p> <p>4. 対象者（強力介入群・普通介入群）への日程通知</p> <p>5. 各種調査票の確認</p> <p>6. 負荷用糖の手配</p> <p>7. 器材の用意（採血用具、身体測定用具、血圧計）</p>	<p>1. 身体検査と血圧・脈拍数測定</p> <p>2. GTT、生化学一般血液検査</p> <p>3. 各種調査 * 身体活動度調査 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス度 * 現病歴 * 食行動 * 肥満意識</p> <p>4. 歩数記録用紙の配布（全員）</p> <p>5. 食事・行動記録調査用紙の配布（強力介入群のみ）</p> <p>6. 個別面談の予約（強力介入群のみ）</p>	<p>1. 検体の検査機関への引き渡し</p> <p>2. 欠席者への連絡と追加調査</p> <p>3. 介入実施状況表への記入</p> <p>4. 糖負荷試験、検査結果を記録表に記入</p> <p>5. 歩数記録用紙、食事・行動記録調査用紙の回収と入力または送付（名）</p> <p>6. 各種調査・検査結果のコピーを（神）（名）（地）へ送付（送付先はプロトコールを参照）</p>
<p>個人面談（2） (6～7ヶ月後)</p>	<p>1. 食事・行動記録用紙</p>	<p>1. 対象者（強力介入群）への日程通知</p> <p>2. 前回の検査記録（糖負荷試験記録、検査結果記録、歩数記録表、食事・行動記録調査の結果）を個人毎に整理</p>	<p>1. 検査結果、歩数記録表、食事・行動記録調査の結果の返却</p> <p>2. 目標達成状況の評価と再設定</p> <p>3. 運動と食事の再処方</p> <p>4. 食事・行動記録用紙の配布</p>	<p>1. 欠席者への連絡と追加面談</p> <p>2. 介入実施状況表への記入</p> <p>3. 普通介入群へ検査結果を郵送</p>
<p>第7回会合 (9ヶ月後)</p>		<p>1. 日程と会場の設定</p> <p>2. 対象者（強力介入群）への日程通知</p> <p>3. 食事・行動記録調査用紙の回収と入力または送付（名）</p> <p>4. 器材の用意（身体測定用具、血圧計）</p>	<p>1. 身体検査と血圧・脈拍数測定</p> <p>2. 食事・行動記録調査の結果の返却</p> <p>3. 生活習慣のチェック</p>	<p>1. 欠席者への連絡と追加調査</p> <p>2. 介入実施状況表への記入</p> <p>3. 体組成・血圧・脈拍・歩数記録表、をコピーして送付（神）（地）</p>

<p>第8回会合 (1年後)</p>	<p>1. 各種調査票 * 食事摂取頻度調査票 * 身体活動度調査 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス * 現病歴 * 食行動 * 肥満意識</p> <p>2. 歩数記録用紙</p> <p>3. 食事・行動記録調査用紙</p> <p>4. 年間スケジュール表 (強力介入群用、普通介入群用)</p>	<p>1. 日程と会場の設定</p> <p>2. 医師、採血要員の確保</p> <p>3. 検査機関への連絡</p> <p>4. 食事摂取頻度調査用写真集の送付請求(事)</p> <p>5. 対象者(強力介入群・普通介入群)への日程通知</p> <p>6. 各種調査票の確認</p> <p>7. 負荷用糖の手配</p> <p>8. 器材の用意(採血用具、身体測定用具、血圧計)</p>	<p>1. 身体検査と血圧・脈拍数測定</p> <p>2. GTT、生化学一般血液検査</p> <p>3. 各種調査 * 身体活動度調査 * 食事摂取頻度調査 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス度 * 現病歴 * 食行動 * 肥満意識</p> <p>4. 歩数記録用紙の配布(全員)</p> <p>5. 食事・行動記録調査用紙の配布(強力介入群のみ)</p> <p>6. 年間スケジュール表の配布</p> <p>7. 個別面談の予約(強力介入群のみ)</p>	<p>1. 検体の検査機関への引き渡し</p> <p>2. 欠席者への連絡と追加調査</p> <p>3. 介入実施状況表への記入</p> <p>4. 写真集の返送(事)</p> <p>5. 食事摂取頻度調査票の送付(名)</p> <p>6. 糖負荷試験、検査結果を記録表に記入</p> <p>7. 歩数記録用紙、食事・行動記録調査用紙の回収</p> <p>8. 各種調査・検査結果のコピーを(神)(名)(地)へ送付(送付先はプロトコールを参照)</p>
<p>34 個人面談(3) (1年3ヶ月後)</p>	<p>1. 歩数記録用紙</p> <p>2. 食事・行動記録用紙</p>	<p>1. 対象者(強力介入群)への日程通知</p> <p>2. 前回の検査記録(糖負荷試験記録、検査結果記録、食事摂取頻度調査票の結果、歩数記録表、食事・行動記録調査の結果)を個人毎に整理</p>	<p>1. 検査結果の返却(電話の場合は郵送)</p> <p>2. 実行状況の報告と相談</p> <p>3. 歩数記録用紙、食事・行動記録用紙の配布(電話の場合は郵送)</p>	<p>1. 欠席者への連絡と追加相談</p> <p>2. 介入実施状況表への記入</p> <p>3. 普通介入群へ検査結果を郵送</p>
<p>第9回会合 (1年半後)</p>		<p>1. 対象者(強力介入群)への日程通知</p> <p>2. 歩数記録用紙、食事・行動記録調査用紙の回収と入力または送付(名)。</p> <p>3. 器材の用意(身体測定用具、血圧計)</p>	<p>1. 身体検査と血圧・脈拍数測定</p> <p>2. 歩数記録表、食事・行動記録調査の結果の返却</p> <p>3. 個別面談の予約</p>	<p>1. 欠席者への連絡と追加調査</p> <p>2. 介入実施状況表への記入</p> <p>3. 体組成・血圧・脈拍・歩数記録表、をコピーして送付(神)(地)</p>
<p>個人面談(4) (1年9ヶ月後)</p>		<p>1. 対象者(強力介入群)への日程通知</p>	<p>1. 実行状況の報告と相談</p>	<p>1. 欠席者への連絡と追加調査</p> <p>2. 介入実施状況表への記入</p>

<p>第10回会合 (2年後)</p>	<p>1. 各種調査票 * 食事摂取頻度調査票 * 身体活動度調査 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス * 現病歴 * 食行動 * 肥満意識</p> <p>2. 歩数記録用紙</p> <p>3. 食事・行動記録調査用紙</p> <p>4. 年間スケジュール表(強力介入群用、普通介入群用)</p>	<p>1. 日程と会場の設定</p> <p>2. 医師、採血要員の確保</p> <p>3. 検査機関への連絡</p> <p>4. 食事摂取頻度調査用写真集の送付請求(事)</p> <p>5. 対象者(強力介入群・普通介入群)への日程通知</p> <p>6. 各種調査票の確認</p> <p>7. 負荷用糖の手配</p> <p>8. 器材の用意(採血用具、身体測定用具、血圧計)</p>	<p>1. 身体検査と血圧・脈拍数測定</p> <p>2. GTT、生化一般血液検査</p> <p>3. 各種調査 * 身体活動度調査 * 食事摂取頻度調査 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス * 現病歴 * 食行動 * 肥満意識</p> <p>4. 歩数記録用紙の配布(全員)</p> <p>5. 食事・行動記録調査用紙の配布(強力介入群のみ)</p> <p>6. 年間スケジュール表の配布</p> <p>7. 個別面談の予約(強力介入群のみ)</p>	<p>1. 検体の検査機関への引き渡し</p> <p>2. 欠席者への連絡と追加調査</p> <p>3. 介入実施状況表への記入</p> <p>4. 写真集の返送(事)</p> <p>5. 食事摂取頻度調査票の送付(名)</p> <p>6. 糖負荷試験、検査結果を記録表に記入</p> <p>7. 歩数記録用紙、食事・行動記録調査用紙の回収と入力または送付(名)</p> <p>8. 各種調査・検査結果のコピーを(神)(名)(地)へ送付(送付先はプロトコルを参照)</p>
<p>個人面談(5) (2年3ヶ月後)</p>	<p>1. 歩数記録用紙</p> <p>2. 食事・行動記録用紙</p>	<p>1. 対象者(強力介入群)への日程通知</p> <p>2. 前回の検査記録(糖負荷試験記録、検査結果記録、食事摂取頻度調査票の結果、歩数記録表、食事・行動記録調査の結果)を個人毎に整理</p>	<p>1. 検査結果の返却(電話の場合は郵送)</p> <p>2. 実行状況の報告と相談</p> <p>3. 歩数記録用紙、食事・行動記録用紙の配布(電話の場合は郵送)</p>	<p>1. 欠席者への連絡と追加相談</p> <p>2. 介入実施状況表への記入</p> <p>3. 普通介入群へ検査結果を郵送</p>
<p>第11回会合 (2年半後)</p>		<p>1. 対象者(強力介入群)への日程通知</p> <p>2. 歩数記録用紙、食事・行動記録調査用紙の回収と入力または送付(名)。</p> <p>3. 身体測定用具、血圧計の用意</p>	<p>1. 身体検査と血圧・脈拍数測定</p> <p>2. 歩数記録表、食事・行動記録調査の結果の返却</p> <p>3. 個別面談の予約</p>	<p>1. 欠席者への連絡と追加調査</p> <p>2. 介入実施状況表への記入</p> <p>3. 体組成・血圧・脈拍・歩数記録表、をコピーして送付(神)(地)</p>

個人面談（6） （2年9ヶ月後）		1. 対象者（強力介入群）への日程通知	1. 実行状況の報告と相談	1. 欠席者への連絡と追加調査 2. 介入実施状況表への記入
第12回会合 （3年後）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各種調査票 <ul style="list-style-type: none"> * 食事摂取頻度調査票 * 身体活動度調査 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス * 現病歴 * 食行動 * 肥満意識 2. 歩数記録用紙 3. 食事・行動記録調査用紙 4. 年間スケジュール表 （強力介入群用、普通介入群用） 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日程と会場の設定 2. 医師、採血要員の確保 3. 検査機関への連絡 4. 食事摂取頻度調査用写真集の送付請求（事） 5. 対象者（強力介入群・普通介入群）への日程通知 6. 歩数記録用紙、食事・行動記録調査用紙の回収と入力または送付（名） 7. 各種調査票の確認 8. 負荷用糖の手配 9. 器材の用意（採血用具、身体測定用具、血圧計） 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 身体検査と血圧・脈拍数測定 2. GTT、生化学一般血液検査 3. 各種調査 <ul style="list-style-type: none"> * 身体活動度調査 * 食事摂取頻度調査 * 喫煙歴 * 健康・休養・ストレス * 現病歴 * 食行動 * 肥満意識 4. 歩数記録用紙の配布（全員） 5. 食事・行動記録調査用紙の配布（強力介入群のみ） 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 検体の検査機関への引き渡し 2. 欠席者への連絡と追加調査 3. 介入実施状況表への記入 4. 写真集の返送（事） 5. 食事摂取頻度調査票の送付（名） 6. 糖負荷試験、検査結果を記録表に記入 7. 歩数記録用紙、食事・行動記録調査用紙の回収 8. 各種調査・検査結果のコピーを（神）（名）（地）へ送付（送付先はプロトコールを参照）

採血用具：駆血帯、止血帯、手荒い用消毒薬、消毒用アルコール、綿花、腕枕等

検尿用具：採尿用コップ

身体測定用具：血圧計、体重計、身長計（第1回会合時のみ）、体脂肪計、メジャー

対象者（強力介入群）への日程通知：第4回会合以後は必ず個人ファイルを持参する旨を伝えておく。

（神）：神戸大学医学部衛生学講座へ送付

（名）：名古屋市立大学医学部公衆衛生学教室へ送付

（事）：事務局（国立京都病院）へ請求及び返却

（地）：地区担当班員に送付

研究参加への呼びかけ

- ☪ 糖尿病の予防に関する研究参加へのお願い
- ☪ 登録および群別指導開始までの手順
- ☪ 同意書
- ☪ 研究に参加していただくに際して

糖尿病の予防に関する研究参加へのお願い

この度、厚生省健康科学総合研究事業のもとで、私ども「ハイリスク者を対象とした生活改善によるNIDDMの予防に関する研究」研究班は糖尿病の予防に関する研究を全国多施設の御協力を得て行うことになりました。

この研究は、糖尿病の前段階にある方を対象として、運動や食事などの生活習慣の改善が、糖尿病の予防にどれくらい有効かを科学的に立証しようとするものです。

そのためには、研究主旨を御理解頂いた方の自由意志による研究参加が不可欠です。つきましては、健康診断で糖尿病の前段階にあると疑われる方に、研究参加のお願いをしております。

糖尿病検査の結果、研究参加の御意志を頂いた場合でも対象外となってしまう場合もありますが、研究参加をお願いするにあたり、まず、皆様方が糖尿病の前段階であるかどうかを確認するための糖負荷検査を行いたいと存じます。

どうか、今回の糖尿病予防に関する研究の主旨を御理解頂き、御参加・御協力くださいますようお願い申し上げます。

平成11年1月4日

厚生省健康科学総合研究事業
「ハイリスク者を対象とした生活改善
によるNIDDMの予防に関する研究」
研究班・班長 葛谷英嗣

登録および群別指導開始までの手順

